



ひまわりぐみだより

2021年9月 第3号

いつの間にか、セミの声がコオロギの声に変わり、季節はだんだんと秋に近づいてきました。楽しかった夏の思い出と共に、たくましく成長した子ども達の姿を嬉しく思います。朝晩涼しくなっても、日中は残暑が続くと思いますので、引き続き水分補給や休息を十分にとり、健康に留意して過ごしていきたいと思います。

1粒の種から

6月後半、子ども達とひまわりの種を花壇に蒔きました。初体験の種蒔きに慎重に土を被せ、皆で手を合わせて「芽が出ますように」とお祈りしました。「大きくな～れ」と言いながらジョウロでの水やりが日課となり、種蒔きから4日後、発芽に成功！小さな双葉を見て「かわいいね」「芽に種が付いてるよ！」と不思議発見もありました。登園時に「葉っぱが大きくなってたよ」と知らせてくれたり、室内の植物図鑑を見て「これが、ひまわりだよ」と関心を寄せている子も。7月後半、支柱を立てるくらいになり、1人ずつ背比べをして「ひまわりの方が大きい！」と成長を確かめました。8月後半、待ちに待ったひまわりが咲き「やったー！」「きれいだね」と瞳を輝かせながら喜ぶ子ども達！！1粒の種から植物を育てることの大切さや、皆で成長の様子を共感し合うことができました。遅咲きのひまわりではありますが、子ども達と大切に育てていきたいと思えます。



夏の思い出



照り付ける太陽の下、水、泥、砂の感触を裸足になって楽しむ子ども達。ボディペインティングでは、筆を使って自分の体や友達の背中にらくがきをして「楽しいね」「うわあ～くすぐったい」と歓声を上げ、普段体験できない遊びを生き生きとした表情で楽しむ姿がとても印象的でした。これからも、季節に合った遊びを取り入れ、子ども達の様子をお伝えしていきたいと思えます。



泥んこ遊び



水遊び



夏祭りごっこ



ボディペインティング

